

令和2年11月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：令和2年11月25日（木）9時30分～11時30分
場 所：基山町庁舎201会議室

教育委員：出席（3人）：田口委員、津川委員、福永委員
：欠席（1人）：亀山委員
教育長：柴田教育長
事務局：井上課長、酒井係長、音成指導主事、山内指導主事
傍聴者：0人

1 開 会

教育長より

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況・・・佐賀県及び基山町での状況
- ・12月議会の質問等について

2 教育長報告

（1）新型コロナウイルス感染症防止について

- ・近隣市町の事例・・・小学生女児1名（休校等なし）、女子中学生1名（学年閉鎖1日）
- ・保健福祉事務所から来庁
→児童生徒の検査に係る留意事項などの指導のため
 - ・学校へ問い合わせがある事項
 - ・学校から保護者（児童生徒）に連絡すること
 - ・検査当日の流れ
 - ・検査結果の伝達方法
 - ・連絡のあり方について等

（2）管理職の関係

- ・伊万里市で1名校長退職(11/17付)

（3）人事異動方針

①趣旨、基本的な考え方について

②主な変更点について

- ・統括事務長は、事務長を兼任することとなったため、その部分に関する文言整理
- ・異動地区割（別表1）の一部変更（佐賀市北部、武雄市等）
- ・新規採用職員の配置及び異動に関する文言整理
- ・小中学校の人事異動交流 中学校から小学校へ

（4）来年度の小学校の加配について

- ・少人数TTの枠が減り、高学年専科の枠へ 県内30名程度
（3名少人数TTの枠があるような学校は、1名は高学年専科となる予定）

（5）来年度の東部教育事務所学校訪問について

- ・業務改善のため、大幅に短縮、簡略化の方向で検討中

3 報告事項

(1) 表彰関係

- ・前基山町教育長 大串 和人 様 文部科学大臣賞及び佐賀県教育長表彰
- ・基山小学校教諭 米光千賀子先生 佐賀県教育長表彰

(2) 小規模特認校制度について

①第1回小規模特認校制度説明会

令和2年10月27日(火) 午後7時～ 基山町民会館小ホール

②第2回小規模特認校制度説明会

令和2年11月6日(金) 午後7時～8時 基山町民会館小ホール

③小規模特認校個別相談会

令和2年11月14日(土) 午前9時30分～10時30分 基山小学校 1階学習室

④「随時個別相談及び申請受付」のプリントを基山小学校1年～5年生へ配布

町HP, 基山小HPにも掲載

⑤今後の計画

基山小学校1年生から5年生へ配布して、就学先（基山小、若基小）の確認をする。
幼稚園、保育園にも、入学先の確認を依頼する予定。

(3) 総務常任委員会

11月4日(水曜日) 14:20～17:00 (基山小学校及び基山中学校)

- ・小、中学校放課後補充学習に関する意見交換
- ・小、中学校補充学習参観

【出席者】

町議会議員 品川 義則議員(議長) 大久保由美子議員(副議長) 栗野 久明議員(委員長)

天本 勉議員(副委員長) 松石 健児議員 河野 保久議員 大山 勝代議員

教委事務局 柴田 昌範(教育長) 井上 克哉(課長) 音成 耕治(指導主事)

山内ともこ(指導主事) 真崎 静(主事)

議会事務局 藤田 和彦(局長)

基山小学校 江口 陽子(校長) 長野 篤志(教頭) 大坪亜希子(主幹教諭)

基山中学校 増田 健一(校長) 吉田 寿之(教頭) 澁谷 健(主幹教諭)

(4) 新型コロナウイルス感染症関連について

- ・PCR 検査等を受けることになった場合の速やかな連絡及び休校等に関するプリントを保護者に配付した。(別紙プリント)

(5) G I G Aスクールに関する保護者への情報提供について (別紙プリント)

- ・端末や学習内容についての周知のため

(6) 12月定例会町議会一般質問の内容について

- ・コロナ禍での教育行政等
- ・今後の新型コロナウイルスの感染防止策等

- ・文化財行政等
- ・GIGAスクール構想等

4 協議事項

(1) 卒業証書授与式・入学式関係

①令和2年度卒業証書授与式

小学校 令和3年3月19日(金曜日)

中学校 令和3年3月6日(土曜日)・・・生徒の代休は設けない。

②令和3年度入学式

小学校 令和3年4月12日(月曜日)

中学校 令和3年4月9日(金曜日)

※実施方法、参加人数等は、新型コロナウイルス感染症の状況を見て、2月初旬までに判断する。

※参考 1学期始業式4月6日(火曜日)、県立高校、中学校入学式 4月8日(木曜日)

【質疑応答】

○この日程で決めてよいか。鳥栖市も同じ日程である。

⇒この日程でよい。

○来賓や参加者についてはどうか。

⇒現段階で決めるのならば、来賓無しになるだろう。この新型コロナの感染状況が、2～3カ月で落ち着くとは思えない。命にかかわることなので、行政でしっかり決めてほしい。

(2) 中学校校則の見直しに関する提言書について(新聞記事参照)

①弁護士会からの意見(基本的人権を守る立場から)

- ・男女別の髪型(男女差を設けるべきではない)
- ・名札の縫い付けは、防犯上からも禁止すべき

②基山中学校の校則について

- ・靴は一律に白色(底が厚いものは禁止。底のゴムの色も色付きは禁止?)
- ・ソックスは白色(ワンポイントは可。くるぶしソックスは不可)
- ・腕時計禁止
- ・細かい髪型、服装の規定

※生徒会の意見を聞きながら、年度ごとに見直しは実施。

※体操服の個人ゼッケンについては、平成30年に廃止にした。

【質疑応答】

○保護者への事前のアンケートからPTAの新聞等に子どもの顔写真を掲載したくない、制服の名札は登下校では外したいから縫い付けではなく、クリップタイプにしてほしいという意見がある。

⇒制服のリサイクル面を考えると、縫い付けではない方がよいだろう。今後、学校に検討してもらいたい。

○靴や靴下については、どうか。

⇒保護者だが、くるぶしソックスが禁止だとは知らなかった。

○県立高校入試を想定したときに、県立高校の基準の髪型など、ある程度一定の基準に合わせることになる。

○中学校は、高校入試を見据えた指導をしている。

- 例えば、スーツの下にくるぶしソックスを履くのはどうかと考えると、くるぶしソックス禁止ということになっていく。白シャツの下に着る下着を白のみから、無地であれば他の色も可にしたが、実際には、白シャツの下の黒シャツなどは、社会のマナーとしてはどうかという意見もあり、多様性の面と社会通年の面のバランスが難しいところだ。
- 白い靴に関しては、通学用として、白い靴が販売されている。
- 校則に関しては、選択の幅を狭めることになる。その事に対して、はっきりとした理由付けができればよいが、なかなかできないのでは。価格も少し高めの価格になってしまう。そういう意味では理不尽なこともある。
- 正当な理由付けができない校則については、撤廃してもよいのではないか。
- 腕時計は、なぜだめなのか。
- 貴重品の管理という面で禁止にしているが、時計は時間の管理という面では、有効な物でもある。実際に、高校生は腕時計をしている。
- ある高校では、自分のスマートフォンで、事前にネットにアップされた学習の動画を見て予習してきて、授業中はそのことについて討論するというスタイルになっているそうだ。「教える」から「考えさせる」というように変わっている学校もある。漢字や英単語をずっと書かせる学習から、ネットやITを活用して、効率的な学習に切り換え、「考えさせる」時間を増やした方がよいのではないかという考えもある。賛否両論はあると思う。
- 古い定義に縛られているのは、上の年代の我々かもしれない。変わりゆく未来に向けて、日本が一番遅れているかもしれない。しきたりに縛られずに、グローバルに考え直さないといけない。環境も変わってきていて、これまでになかった感染症など、生活も変化している。
- 名札も、マジックテープやクリップ式で、リサイクルできるようにした方がよいのではないか。
- 日本の学校のスタンダードも、子どもたちや若手の先生方の意見を聞きながら、校長会でも提案していきたい。

5 資料

- ・教育関係資料（新聞記事等）
- ・給食トラブル・・・基山でも給食トラブルがあった。調理用ヘラの一部が欠けて、おかずを一品ストップした。保護者へも文書で通知した。
- ・小1プロブレムのための「ナマビバ」の取組

6 各学校の現状等報告（指導主事より）

- ・コロナ禍での工夫した学校行事について（基山っ子集会、若基っ子集会、お茶いれ体験）
- ・就学時健診について
- ・基山町教育支援委員会について
- ・期末テストについて・・・テスト範囲は例年通り。学習の遅れは取り戻している。
- ・2者面談、3者面談について
- ・ランドセルの重さについて

【質疑応答】

- ランドセルでなければならないという決まりはあるのか。
⇒そうした決まりはない。
- 体育館などに子どもたちが集まって行う行事に関してだが、県などからの禁止の通知等あるのか。

⇒それはないが、まだ全員が集まって行う行事は、控えるように各学校に話している。

- クラスみんなが教室で過ごすことと、全校児童生徒のような大人数が体育館で過ごすことと、「密になる」という点でどちらがうのか。例えば、外部の人が入るならそれはリスクが高まることだが、検温も消毒もマスクもしている学校内の者が、ソーシャルディスタンスを保って体育館等に集合するのはよいのではと考えるが。野球観戦等の人数制限も緩和されてきて、そこに観戦に来ていた人たちが感染したという報道も特にはない。今の第3波に関する報道のあり方も過熱しすぎている。十分な対策を取っている中で、「教室はよくて、体育館はだめ」というのは、腑に落ちない。各学年の発表等を、画面を通して観るのでは、拍手も届かないし、味気なさを感じてしまう。子どもだから、身近なところで喜びを感じてほしいという思いがある。
- ⇒現在は、一律に体育館等で集まる行事は控えている状態。しかし、例えば、全校朝会などは話を静かに聞くことが中心なので、子どもたちが話すことはほとんどない。検温やマスク着用、友達との距離を守った上で、そうした内容の集会であれば、感染のリスクは低い。
- ⇒子どもたちにとっても、集まって、みんなで静かに話を聞くことは大切な機会である。特に1年生は、入学して一度もそのような機会がないので、今後は考えていきたい。

7 教育委員会関連行事（～12月31日）

日 程	行 事	時 間	場 所
11月25日(水)	3年薬物乱用防止教室	5校時	基山中学校
	基山小学校地域連携指定事業 研究授業	5校時	基山小学校
11月27日(金)	もちつき（5年生）		若基小学校
12月3日(木)	5年生しめ縄づくり		基山小学校
12月2日(木)	佐賀県学力状況調査(4～6年)		基山小学校
12月3日(金)	佐賀県学力状況調査(4～6年)		若基小学校
	佐賀県学力状況調査(1～2年)		基山中学校
	基山町学力診断テスト(3年生)		基山小学校
	基山町学力診断テスト(3年生)		若基小学校
	学力診断テスト(3年生)		基山中学校
12月3日(木)	5年生しめ縄づくり		基山小学校
12月11日(金)	6年生もちつき		基山小学校
12月24日(木)	2学期終業式		基山小学校 若基小学校 基山中学校

8 議案審議

(1) 第25号議案 準要保護児童・生徒の追加認定について

議案書により説明

⇒認定 2、否認 1

⇒【第25号議案】承認

(2) 第26号議案 基山町教育委員会委員辞職につき同意を求めることについて

議案書により説明

⇒【第26号議案】承認

9 報告及び協議事項

(1) 基山町教育委員会委員の任命同意議案について

議案書により説明

⇒12月議会で、同意議案を提出予定。

(2) 12月議会補正予算の概要について

議案書により説明・・・加湿器、学習指導員の配置、放課後補充学習、給食センターの調理器具、通信に係る費用等について

○調理器具は、定期的に交換しているのか。

⇒全てではないが、刃物などは定期的に交換している。

○食品に触れる物については、チェックリストを作って定期的に交換していかないといけない。

いつまで使うのかを守らないと、不具合の原因になる。消耗品のチェックをし、未然に防ぐことで、異物混入を限りなく0にすることができる。

⇒ある程度での交換はしているが、計画的に交換していく。まだ使える物でも、計画的に変えていくことが大切である。

(3) 基山町 コミュニティ・スクール構想について

議案書により説明・・・学校運営協議会規則（案）について

⇒この案をもとに、基山バージョンを作成して、次回再度検討してもらう。

基山でのコミュニティ・スクール構想について

(4) 10月定例教育委員会会議録の承認について

議案書により説明

⇒承認

(5) 防犯パトロールカー巡回スケジュールについて

12月23日（水）に実施

【次回の定例教育委員会】 12月17日（木）9：00～